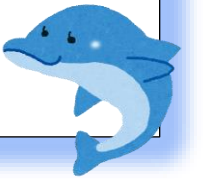


砂の造形大会

大岡小学校



令和4年6月12日(日)、下香貫の志下海岸で4年ぶりに『砂の造形大会』が開かれました。9チーム約200人の児童が参加。仲間と協力しながら2時間かけてイルカやウミガメなど本格的なサンドアートを造り上げました。

市長賞を受賞した中石田「SUDAのZOUKEI」チームは他にもデザイン賞やプロジェクト賞など4つの賞を獲得。

どのチームもアイデアを出し合った見事な作品に仕上がりました。



砂の造形大会



2022年6月12日(日)

砂の造形大会

令和4年6月12日(日) 沼津市子ども会育成連絡協議会主催、第46回砂の造形大会が志下海岸にて4年ぶりに開催されました。

市内の9つの子ども会400人が集まり、大岡南小校区からは日吉子ども会19名が参加をしました。

作品テーマは「カメとイルカ」練習と本番の砂の質が違い苦戦はしましたが、参加した児童からは、「水を沢山かけることで砂が崩れるのを防止できた」「みんなで一生懸命頑張った」など全員一丸となって、素敵な造形物を作る事が出来ました。



「水汲みの様子」

イルカも上手にできました。

開会式の様子

